

經主第一〇一號

金融緊急措置ニ伴フ共有金等ノ報告様式ニ関スル件  
 昭和三十一年二月二十七日  
 第一復興省經理局長

本年二月二十三日附經主第一〇一號ヲ以下通牒シタル首題ノ件  
 ハ左記様式ニ依リ各四部宛提出相成度  
 定而本様式ハ大藏省ニ廻送スヘキモノニ付遺漏ナキヲ期  
 セラレ度為念

丸 記

金額	預貯金		預貯金名義人		所 務 署 名
	先 名	官職名	氏 名	住 所	

0721

備考

- 一 機密費ノ預貯金通帳ニ官職名ヲモ記載シ個人名義ヲ以テ保管中ノ機密費ナルコトヲ明示シテ臨時財産調査令及同施行規則ノ定ル所ニ依リ所轄稅務署ニ申告スル事
- 二 稅務署ニ申告セザルハ預貯金ハ失効スヘキニ付為念
- 三 送金不能等ノ為個人名義ヲ以テ保管中ノ俸給等ニ就テハ(一)ニ準ル所轄稅務署ニ申告スルコト

資料課

0722

改正旅客運賃算出法 (昭和三十一年三月一日現在)

料 別	区 間	運 賃 算 出 法			最低料金	端 数 處 理
		三 等	二 等	一 等		
1 <sup>K</sup> —20 <sup>K</sup>		$K \times 7.5$ 銭	/		3等 20銭	○ 大人普通運賃 (1) 計算額が五円未満ノキハ十銭未満ノ端数ハ十銭単位ニ切上 (2) 計算額が五円以上十円未満ノキハ五十銭未満ノ端数ハ五十銭単位ニ五十一銭以上ノ端数ハ一円単位ニ切上 (3) 計算額が十円以上ノキハ五十銭未満ハ切捨五十銭以上ハ一円ニ切上 ○ 小人普通運賃 端数ハ十銭単位ニ切上
1 <sup>K</sup> —150 <sup>K</sup>		$K \times 8$ 銭 <sup>12.00</sup>			$K \times 24.5$ 銭 <sup>36.75</sup>	
151 <sup>K</sup> —1,200 <sup>K</sup>		$K \times 6$ 銭 + 3円	$K \times 18.5$ 銭 + 9円	小児ハ各半額		
1,201 <sup>K</sup> 以上		$K \times 5.5$ 銭 + 9円	$K \times 16.5$ 銭 + 33円			
省 営 航 路 運 賃					急 行 料 金	
区 間	三 等	二 等	一 等	寝台料金	三 等	小児ハ各半額
青森—函館	10.00	28.00	75.00	上段 12.00 下段 14.00	10.00	
下関—釜山	18.00	55.00	140.00		30.00	
博多—釜山	17.00	52.00	135.00			
宇野—高松	1.50	5.00				
宮島—宮島口	50					
下関—門司	50					
備 考	寝台料金ハ青函連絡船ニ等ノミトス					

普通旅客運賃算出実例

東京—名古屋 (361.8) = 等  
 $362^K \times 18.5 + 9 = 75.97$  銭 端数處理(3) = 依リ切上  
 = 76.00

東京—大阪 (552.2) = 三等  
 $553^K \times 6 + 3 = 36.18$  銭 端数處理(3) = 依リ切捨  
 = 36.00

0723

一復第四七〇號

雇員等ニ對スル退職賞與留守宅送金等ニ關スル件第一復員官署一級へ還牒

昭和二十一年二月二十七日

第一復員省文書課長 美山 要藏

外地部隊所屬ノ雇員、傭人及工員（各文官待遇者ヲ除ク以下同シ）ニ對スル退職賞與ノ留守宅渡送金等ニ關シ左記ノ通定メラレタルニ付依命還牒ス

左記

一 給與額原簿所管ノ地方世話部（運輸部殘務整理部ヲ含ム以下同シ）ハ雇員、傭人及工員ノ留守宅ニ對シ本人ノ氏名身分及留守宅ノ氏名、住所竝ニ退職賞與ノ額（退職賞與ニ非サル給與額ヲ一括送金シタルモノニ在リテハ該額ト共ニ）ヲ記載證印シタル身分證明書ヲ三月十五日迄ニ送付スルモノトス



0724

二 前號ノ身分證明書ヲ受ケタル留守宅ハ現ニ拂渡ヲ停止セラレアル

振替證書(一旦現金トシテ拂出ラ受ケタルモ現金ヲ返納シ其ノ證書ヲ郵便局ヘ同收セラレタル留守宅ニ在リテハ現金返納済ノ受領書類ヲ郵便局ヨリ受領セシメ該書類ヲ以テ代フ以下同シ)ニ前號ノ身分證明書ヲ添附シ四月十五日迄ニ郵便局ニ提出シ拂渡ヲ受ケシム

三 雇員、傭人及工員以外ノ留守宅ニシテ退職賞與ト然ラサル給與ヲ一枚ノ振替證書ニ依リ送金シタルモノニ對シテハ給與額原簿所管ノ地万世話部ヨリ本人ノ氏名、身分及留守宅ノ氏名、現住所並退職賞與ニ非サル給與金額ヲ記入シタル拂渡證明書ヲ三月十五日迄ニ送付スルモノトス

四 前號ノ拂渡證明書ヲ受領シタル留守宅ハ現ニ拂渡ヲ停止セラレアル振替證書ニ前號ノ拂渡證明書ヲ添付シ四月十五日迄ニ郵便局ニ提出シ退職賞與ニ非サル金額ノ拂渡ヲ受ケシム

五 雇員、傭人及工員ノ留守宅ニシテ退職賞與留守宅渡送金ノ振替證書ノ送達ヲ受ケサルモノハ未受領ノ旨ト共、本人ノ氏名、身分、部

0725

職名及留守宅ノ氏名、住所ヲ三月末日迄ニ現住地所管ノ地方世話部  
ヘ申告スルモノトス

六 前號ノ申告ヲ受ケタル地方世話部ハ給與額原簿ト對照ノ上(給與  
額原簿ニ退職賞與送金濟ノ記載アルモノニ就テハ移管ヲ受ケタル留  
守業務部又ハ同出張所ニ連絡スルカ其ノ他適宜ノ要領ニ依リ未受領  
ノ旨確認シ)送金月額十二箇月分(家族手當ハ一人月額五圓トス)  
ヲ退職賞與トシテ四月末日迄ニ送金スルモノトス但シ證書裏面ニ身  
分ヲ明記證印スルモノトス

七 已ムヲ得サル事由ニ依リ第二號及第四號ニ定ムル期間迄ニ手續ヲ  
爲スコト能ハサリシ留守宅ニ對シテハ地方世話部長認定ノ上該證明  
書金額ニ付更メテ送金ノ手續ヲ取ルコトヲ得但シ所要見込額ヲ一箇  
月毎ニ第一復員省経理局宛豫メ通報シ置クモノトス

八 口座所管廳ニ於テ未發行ノ退職賞與ニ係ル振替證書ノ額ハ留守業  
務部ニ於テ三月十日迄ニ前渡金返納(二月末ニ於テ一未拂職地増俸  
等ノ支給)トシテ支拂濟ノ證明ニ係ル分ハ現金回收)ノ手續ヲ取ラ

0726

シムルモノトシ其ノ額ヲ第一復員省総務局宛通報スルモノトス

九 地方世話部長ハ左ニ掲クル事項ヲ三月末日（イ）ニ在リテハ五月十

日迄ニ第一復員大臣宛報告スルモノトス

（イ）第一號ニ依リ發行シタル身分證明書數及同證明額（退職賞與ト

然ラサル給與ト一括送金シタル分ハ退職賞與ニ非サル給與額ヲ明

記スルコト）

（ロ）第三號ニ依リ發行シタル拂渡證明書數及同證明額

（ハ）第六號ニ依リ送金シタル件數及送金額

十 留守業務部長ハ昨年中ニ退職賞與トシテ留守宅渡送金シタル總額

ヲ遅クモ三月十日迄ニ第一復員大臣宛報告スルモノトス

（註） 遞信院ニ於テ現ニ拂出ヲ停止中ノ振替證書ハ四月十五日ヲ以テ

一切無効ト爲リ加入口座ニ戻入セラルル豫定ニ付口座加入出納  
官吏ニ於テ歳入ノ手續ヲ取ルモノトス

0727

雇員、備人及工員以外ノ留守宅ニ於テ所持シアル退職賞與振替證書ニシテ本達ニ依リ懸廻セサルモノハ地方世話部へ提出セシムルモノトシ該證書ハ別ニ指示アル迄同部ニ於テ保存シ置クモノトス

0728



臨時

一般第四八一號

會計轉換ニ伴フ經費支出区分ニ関スル件

第一級員官署一般(甲)

昭和三年三月一日

第一級員省文書課長長山要藏



臨時軍事費特別會計ハ二月二十八日ヲ以テ打切り三月一日ヨリ新ニ一般會計ニ轉換スルコトニナリタル處、三月一日以降ノ經費支出区分ハ臨時軍事費ノ整理期間及一般會計豫算内容トノ關係上、左記ニヨルコトニ定ムラレタリ

左記

- 一 三月一日以降臨時軍事費ニテ支出スヘキモノ
  - 二 三月二十八日以前ニ發生セル債務ニ対スル支拂
  - 三 臨時賞與(留弁宅費ノ分ヲ含ム)
  - 四 支那ヨリ歸還スル者ノ携行セル通貨兌換証明書ニ対スル兌換ハ
- 一般第四六一號(一級電報第三〇一號)ニヨリ原則トシテ日本銀行扱

0729

ルモ己ラ得サルモノニ限リ二月二十八日以前ニ上陸セル者ニ対スル之換

(4) 二月二十八日以前ニ上陸セル者ニ対スル俸給、給料、旅費并ノ諸給與

(5) 其ノ他特ニ示スモノ

二、三月一日以降一般會計ニテ支出スヘキモノ

(1) 三月一日以降新ニ發生セル借務ニ対スル支拂

(2) 一月一三月分留守完復ニ係ル俸給、備給等

三、軍需品ノ生産、供給、戦争損害又ハ軍需工場ノ建設、轉換等ニ基テ

債務ニテ従来之リ支拂ヲ停止セラレアル性質ノ分ニ付テハ一復第ニハ

ニラリ一却解除セラレタルモノヲ含ミ一切新ニ設置セラルヘキ特別會計支拂

ニ移サルコトトガリタルニ付臨時軍事費ニテ支拂未済ノ分ハ一般會計

ニテハ支出ニ得ナルモノトス

追テ新特別會計ヨリノ支拂手續ニ付テハ追テ示達セラル

0730

寫

一復第三八五號

第一復員省總務局渉外課

聯合車ノ要求ニ依ル呼出旅費支給ニ關スル件

昭和二十一年三月一日

第一復員省文書課長

部 内 一 般

自今部内滯外者ヲ問ハス聯合車ノ要求ニ依ル呼出(諸調査、裁免ノ證人、體弱容疑者等)ノ旅費ハ左ノ如ク之ヲ終戦ニ當リ諸學務局ニテ速成車ノ爲メ輕便中ヨリ支給セラルル如ク構成タルニ付進捗ス

一 支 給 場 所

- (一) 東京ニ在リテハ終戦直後中央學務局(之ニ田村町ニ新設館) 第四部
- (二) 地方ニ在リテハ終戦直後各地方學務局(地方編制局ナキニ於テハ府縣廳)

二 支拂請求要領

支拂請求ノ定ニハ、本人ノ進行日檢査ニ依リ呼出並給付(寫及電報ヲ含ム)ニ當リ、  
 (聯合車ノ發行又ハ證明セルモノ)ヲ提出ス

0731

三、文、物、類

滋車料(等) 谷疑者三就(八三三) 實費、日富一日ニ付二十圓、宿賃料一夜ニ付二十圓

迎歴先 部内一殺

0732